

小里川ダム下流で、自らの命を守る行動を考える

～災害・避難カード（マイタイムライン）作成訓練を開催します～

国土交通省小里川ダム管理支所は、ダム下流の住民を対象に、「庄内川水系 小里川（ダム下流）浸水想定図」を活用し、1人1人のマイタイムライン『災害・避難カード』を作成する訓練を実施します。この浸水想定図を活用した訓練の実施は今回が初めてです。

この訓練を通して、住民が小里川ダムの機能を知り、ダムから発表される情報を正しく理解し、大雨で浸水する前に自らの命を守る避難行動ができるようにすることを目指します。

○気候変動の影響等による異常豪雨の頻発化が懸念される中、ダムの洪水調節機能を上回る洪水時に住民が円滑かつ迅速な避難行動に繋がられるように、庄内川河川事務所小里川ダム管理支所は「庄内川水系 小里川（ダム下流）浸水想定図」を令和2年5月29日に作成・公表しました。

記

1. 日時 令和3年10月18日（月） 18時45分～19時45分
※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、延期となる場合があります。
2. 場所 稲津コミュニティセンター（岐阜県瑞浪市稲津町小里 697 番地の 1）
3. 参加者 瑞浪市稲津町内で小里川（ダム下流）浸水想定図の浸水域に含まれる 10 地区※の各区長と、区長会長、及び瑞浪市議会議員 計 13 名
※下小里、羽広、神戸、須之宮、中屋敷、三角、産郷、山の田1号、山の田2号、川折
4. 添付資料 取材登録書、参考資料
5. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県庁県政記者クラブ、多治見市政記者クラブ、恵那記者会
※取材を希望される方は、事前申込みにご協力をお願いします。（別紙「取材登録書」）

【問い合わせ先】

庄内川河川事務所 小里川ダム管理支所長 神村 章治
管理第一係長 寺田 安佳里 電話（0573）59-0056

「小里川ダム 災害・避難カード作成訓練」 取材登録書

取材をご希望される方は、事前にご登録をお願いいたします。

メール 送信期限 : 10月15日(金) 16時00分

【ご登録の際にご連絡いただく内容】

1. 報道機関名

2. 取材者等

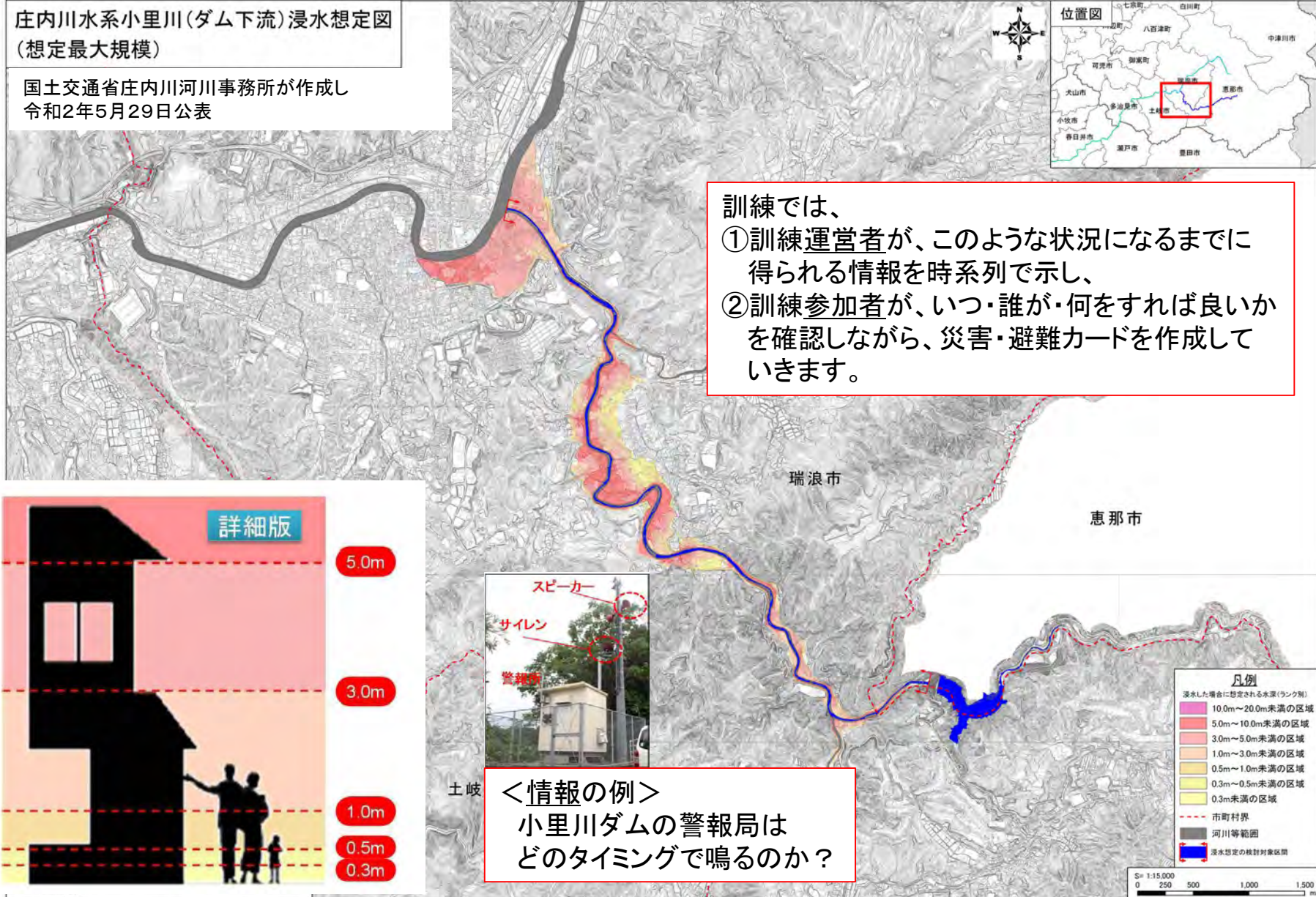
①ご氏名 ②連絡先(電話番号) ③取材人数 ④取材車両の種類等

3. 送信先アドレス : cbr-shonai@mlit.go.jp

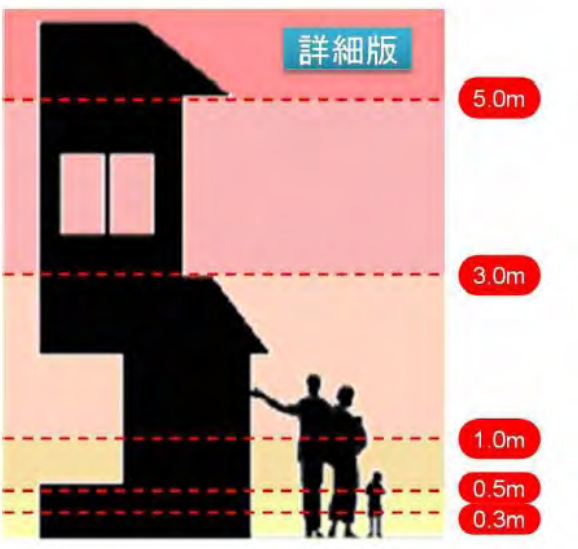
訓練の進め方 ~このような状況になる前に！~

庄内川水系小里川(ダム下流)浸水想定図
(想定最大規模)

国土交通省庄内川河川事務所が作成し
令和2年5月29日公表



訓練では、
①訓練運営者が、このような状況になるまでに得られる情報を時系列で示し、
②訓練参加者が、いつ・誰が・何をすれば良いかを確認しながら、災害・避難カードを作成していきます。



<情報の例>
小里川ダムの警報局は
どのタイミングで鳴るのか？

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)	
10.0m~20.0m未満の区域	(Pink)
5.0m~10.0m未満の区域	(Red)
3.0m~5.0m未満の区域	(Light Red)
1.0m~3.0m未満の区域	(Orange)
0.5m~1.0m未満の区域	(Yellow-Orange)
0.3m~0.5m未満の区域	(Yellow)
0.3m未満の区域	(Light Yellow)
市町村界	(Red dashed line)
河川等範囲	(Blue line)
浸水想定の対象区域	(Blue shaded area)

災害・避難カード作成(マイタイムライン)訓練参加地区

庄内川水系小里川(ダム下流)
浸水想定図(想定最大規模)より抜粋

